

令和元年度第2回第6次碧南市総合計画第3分科会

議事要旨

日時	令和2年1月30日(木) 午後1時30分～午後3時00分	
場所	碧南市役所 2階 談話室3	
出席者 ■出席 □欠席	審議会 委員	<input checked="" type="checkbox"/> 鈴木並生委員 <input checked="" type="checkbox"/> 齋藤孝司委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鈴木康伸委員 <input type="checkbox"/> 比嘉穰治委員 <input checked="" type="checkbox"/> 加藤浩孝委員 <input checked="" type="checkbox"/> 平松常一委員 <input checked="" type="checkbox"/> 岩瀬弘朋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 榊原由太郎委員 <input checked="" type="checkbox"/> 森下敏弥委員 <input checked="" type="checkbox"/> 永井朋佳委員
	事務局	生田経営企画課長、中川経営企画課長補佐兼政策推進係長、小林主査、鈴木主事、関係各課長
傍聴者	0名	
次第	1 経営企画課長あいさつ 2 第3章基本施策(案)について 3 意見交換 4 今後のスケジュール	
1 経営企画課長あいさつ	○経営企画課長よりあいさつ	
2 第3章基本施策(案)について	○事務局から資料説明	
意見交換		
⑬都市基盤(道路・港湾)		
委員	<input type="checkbox"/> 施策のめざす姿に港湾のことが一言もないため記載してほしい。 <input type="checkbox"/> 耐震岸壁について、国と企業と相談して将来のために対応してほしい。 <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路の確保の問題について意識して進めてほしい。247号線から臨海部へつながる道路については格上げをして、震災の時に早く復旧できるようにした方がいい。 <input type="checkbox"/> 朝夕の渋滞している道路がたくさんある。右折車線がなかったり、信号サイクルが悪かったりと要素はあると思うが、渋滞解消を計画のどこかに入れるとよい。 <input type="checkbox"/> 自転車道路の整備も渋滞や交通安全対策になるのではないか。 <input type="checkbox"/> 碧南緑地の第2期工事を、港湾管理者、港湾事業者ときちっと調整を図り、事業を進めてほしい。	

事務局	<p>○民間の岸壁の老朽化に関しては、国の方に働きかけていきたい。</p> <p>○緊急輸送道路については悪いところから逐次やっていく。</p> <p>○ポートアイランドの関係が連続していくようであれば臨港道路への格上げで、県の方に移管をお願いしていきたい。</p> <p>○自転車道に関することは、3月議会で道路の基準に係る条例改正を予定しており、自転車通行帯の基準を設ける予定である。計画に記載するかは検討したい。</p> <p>○渋滞について、右折帯を作るのは用地取得の関係で難しい。そのため、信号のサイクルについて警察と調整・協議し、対応していきたい。</p>
委員	<p>○基本施策⑬⑭の方向性について、予防措置が優先なのか、修繕が優先なのかなど、どんな方向に進んでいくのか分からないので教えてほしい。</p>
事務局	<p>○道路、都市基盤など、都市計画としては、駅周辺をまずは優先して環境を良くする。そして、駅周辺に商業施設や公共施設などを集め、そこで暮らしていけると良い。</p> <p>○市では、今は駅前広場の整備など碧南駅に力を入れており、碧南駅の整備が終われば、新川駅や北新川駅周辺のまちづくりを考えている。</p>
委員	<p>○「施策のめざす姿」を全体的にわかりやすく統一してほしい。</p>
事務局	<p>○今後統一していきたい。</p>
	<p>⑭市街地整備</p>
委員	<p>○現状のオープンスペースところの表現がこれでいいのか。</p> <p>○課題の6つ目の住宅確保要配慮者に対する民間賃貸住宅の活用のところの意味がよくわからない。</p> <p>○施策の方針①の「住工混在地では住宅地としての利用が大半となり、既存工場等の操業に影響のないことが確認できた地区等は、用途地域の見直し等により住宅地への純化を図ります。」の表現では、その地で操業していく意思のある事業者に対してまでも工場移転を促し、住宅地にしていく方針であると受けとれてしまうと思うので、表現を変えてほしい。</p> <p>○狭あい道路は進んでいるのか。</p> <p>○空き家対策は、本当に大事なことなので、きちっとやっていただきたい。</p>
事務局	<p>○表現は今後精査していく。</p> <p>○住工混在地は工場に出ていけというものではない。工場の経営方針が変わったら住宅地の検討もあるというレベルの意味であるので、表現を再度検討する。</p> <p>○狭あい道路は平成27年度から進めており、家を建てる時に合わせてやっているため、徐々にではあるが年間1km程度進んでいる。</p>
委員	<p>○ゆくゆくは空き家になってしまう準空き家がすごく増えてきている。更地にすることで発展が見込めるため、更地にしても固定資産税があがらないような施策を出してほしい。ゴーストタウンにならないように早めの対策がほしい。</p>
事務局	<p>○固定資産税の減免や補助制度を作るなどの方法が考えられるが、課題として研究させてほしい。</p>

委員	○取り壊しの費用も莫大で、個人で負担できる額の限度を超えて厳しいということを見たと。費用補助など検討していただくと、取り壊しが進み、有効なスペースができると思う。
事務局	○空き家の除却はかなり金額がかかるため、40万円を上限として補助している。 ○現在、放置すると危ないと思われる建物が5件あり、見積もりをとり順次調整をしている。 ○準空き家についても条件次第で最高100万円の補助制度がある。
委員	○土地の用途を変更する場合は、影響が大きいので地元の工場にも情報を早めに提供してほしい。 ○無料の耐震診断について、市民への情報の発信はどうなっているか。
事務局	○住宅地化のために強制的に工場を移転してもらうことはないので安心してほしい。 ○無料の耐震診断のPR方法については、ダイレクトメール、ふれあいフェスティバル、広報へきなんで行っている。ダイレクトメールは約2100通送り、実施のお願いをしている。 ○これまで2000件程度の無料耐震診断をしてきている。
⑯農業・水産業	
委員	○課題でカラス等の有害鳥の対策について触れられているが、施策の方針に記述がなく対応策を知りたい。 ○農業漁業商業の6次産業化について、どう考えているか。
事務局	○基本施策「農業・水産業」のため、農産物の被害という書き方で掲載している。この課題については、他課と連携し、補填しながら実施していく。 ○6次産業については、生産者が一貫してやるだけではなく、碧南の地場産品を市内の事業者の方が加工し販売につなげ、地域の中で商品化やブランド化がされるような、分割されてはいるが地域内で回っていくような取り組みやそれを全国に発信ができればと考えている。
委員	○碧南にんじんをB1グランプリへの提供を検討したらどうか。
事務局	○認知してもらう方法については、今後検討していく。
委員	○あおいパークの修繕について取り組むということだが、古い印象がある。JAまたは市が管理運営されていると思うが、安城市の産直では、オープンキッチンで野菜を使って振舞っていたり、わざわざ行こうと思うくらいすてきな施設になっている。碧南にもできると消費者としてうれしい。
事務局	○安城はJAが管理運営であり、碧南市は市が管理し、一部JAが使用している。施設をリニューアルすることは市の施設全体の計画の中で順番に取り組みたい。
⑰工場・地場産業、⑱商業・観光・公共交通	

委員	<p>○「衣浦港に分散しているバルク貨物を港湾計画に基づき、衣浦ポートアイランドに移転集約し、移転跡地を工業用地として活用し、企業誘致を図ります。」とあるが、この表現がいいのか疑問に思う。「災害に強いなどソフト・ハード面の環境整備に努め、企業誘致を積極的に図る」という感じのほうがいいのではないか。</p> <p>○商業の振興は、行政が主体的になって商店街の人と地域の活性化を図っていかねばいけない。商業振興の施策が3つしかないのは寂しい。</p> <p>○名鉄三河線の複線化の目的は時間短縮・利便性の向上であり、先が見通せない現状であれば、ここは改めて駅前開発をしっかりと行い、利便性を向上させるべきではないか。駐車スペースも少ないし、駐輪場に屋根もないため、具体的な内容を書いてほしい。</p> <p>○キャッシュレス化への対応を積極的に推進するなどちょっと強めに書いてほしい。商工会議所の案とは、「消費行動の変化やキャッシュレス化などの社会環境変化に即したデジタル技術の実施を支援し、事業の効率化、経営力の向上を目指した取り組みを積極的に推進する。」である。</p> <p>○商店の活性化は補助金を出すだけでなく、一緒にやってほしい。</p>
事務局	<p>○碧南市だけではなく、衣浦港全体のイメージであるので、表現は検討したい。</p> <p>○三河線の複線化についてはなかなか実現できていないのも事実であるが、最大目標として掲げ、その中で駅前の活性化も含め、少しでも利用しやすくなるよう、関係機関で協議するとともに、名鉄に要望をしていきたい。</p> <p>○商業振興という点では、商店街の活性化、個々のお店について魅力ある店にしていく支援をしていきたい。</p> <p>○デジタル技術についての推進については、ご意見いただいた部分について一度検討したい。</p>
委員	<p>○10年先、碧南市が魅力的な都市であるのか見えてこない。国の国家戦略特区であるスーパーシティ構想を掲げるのはどうか。</p>
事務局	<p>○スーパーシティ構想については、全体的には難しいですが、例えば自動運転やキャッシュレスなど部分的に検討できる内容もあると考えている。</p>
委員	<p>○公共交通機関で端までいく手段がない。くるくるバスがあるが、くるくる回るだけではなく、駅を基点にして市内の主要地点をつなぐような路線を作る考え方が必要ではないか。</p> <p>○碧南駅に駐車場がないのが、使いづらい。利便性を考えてほしい。</p>
事務局	<p>○くるくるバスをはじめ公共交通にはさまざまなやり方がある。委員からの要望も強いところなので、先進的な公共交通を含め研究していきたい。</p>
	全体

委員	<p>○行政サービスの一つとして碧南市アプリを作ってほしい。自治体ポイント、くるくるバスの状況などがわかるようになれば活用も増え、商店街のイベントもリンクできる。</p> <p>○商店の魅力が高まるようスマートフォン、タブレット端末を使った、IT化の部分の補助金を手厚くしてほしい。</p> <p>○駅周辺の空き地や空き店舗について、特典減税などで、駅特区みたいな感じで、いろいろなお店屋さんがチャレンジしやすいようにしてほしい。</p>
事務局	<p>○アプリの活用やキャッシュレス、ポイントなど調査研究は進めていきたい。</p> <p>○コンパクトシティ的なまちのにぎわいづくりをどうやったらできるのか、検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>○一方通行が多く、地元の人でないと入ってきてしまう。青少年活動で注意したり、微力ながらいろいろやっていることを知っていただきたい。</p>
委員	<p>○碧南で住む住まないを問題意識としてもっと分析し、計画に入れてほしい。</p>
事務局	<p>○住むときにはそれぞれがいろいろな判断材料をもとに決めていると思う。すべて分析できるか分からないが、魅力ある碧南市の姿をお示しできるよう進めていきたい。</p>